

I . 調査の概要

1 調査目的

この調査は、区政の課題について、区民の意識や意向を統計的にとらえ、今後の区政運営の基礎資料とするものである。

2 調査テーマ・内容

(1) 区の施策および評価について

- ・居住性の評価
- ・区施策への満足度と必要性
- ・区の施策への要望
- ・区政情報の入手

(2) 防災について

- ・大地震発生時のための日頃の備え
- ・避難拠点についての認知内容
- ・災害発生時に協力できる地域の防災活動
- ・地域の防災訓練参加経験
- ・防災対策のために区に力を入れてほしいこと

(3) 防犯・防火について

- ・区の治安の印象
- ・犯罪発生件数減少についての認知状況
- ・区の安全・安心活動の参加経験・参加意向
- ・区の安全・安心施策の満足度・重要度

(4) 文化芸術・生涯学習について

- ・文化芸術の鑑賞・体験
- ・区内の文化芸術環境の満足度
- ・区内の文化芸術活動に対して必要な区の支援策
- ・学習活動の知識・経験を活かす分野
- ・生涯学習推進のために必要な区の支援策

(5) 男女共同参画に関する意識と実態について

- ・男女の役割分担に対する認識
- ・生活の中での「仕事」と「家庭生活」等の優先度についての認識
- ・男女平等についての認識
- ・ドメスティック・バイオレンスの被害の実態
- ・男女共同参画社会実現のために区へ望むこと

3 調査設計

- (1) 調査地域 …… 練馬区内全域
- (2) 調査対象 …… 練馬区在住の満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 …… 2,500サンプル
- (4) 対象者抽出方法 …… 層化二段無作為抽出法
- ①層化 …… 郵便番号に基づき、練馬区内を「5 地区区分（5 ページ）」に示すように4地区に区分し、それぞれを層とした。
- ②標本数の配分 …… 各層における20歳以上の人口数（平成26年8月1日現在）により、「6 地区区分別回収状況（6 ページ）」に示すように2,500の標本数を配分した。
- ③地点抽出 …… 調査地点の抽出数は、1調査地点の標本数が10になるように、各層に配分された標本数より算出し、決定した。
調査地点の決定については、層ごとに、
- $$\frac{\text{層における人口数}}{\text{層で決定された調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$
- を算出し、等間隔抽出法によって、対象者抽出のための各調査地点の起算番号を算出した。
- ④対象者抽出 …… 練馬区住民基本台帳に基づき、各調査地点の起算番号目に出現する人を第1番目の抽出対象とし、以下各調査地点において一定の抽出間隔で10人に達するまで系統的に抽出し、計2,500サンプルを抽出した。
- (5) 調査方法 …… 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 …… 平成26年9月2日（火）～9月24日（水）
- (7) 調査機関 …… 株式会社 総合企画

4 回収状況

	成人人口※	標本数	有効回収数	有効回収率
全体	593,612	2,500	980	39.2%

※平成26年8月1日現在

<参考> 平成25年度回収状況 ※調査設計は平成26年度と同じである。

	成人人口※	標本数	有効回収数	有効回収率
全体	590,645	2,500	1,019	40.8%

※平成25年6月1日現在

5 地区区分

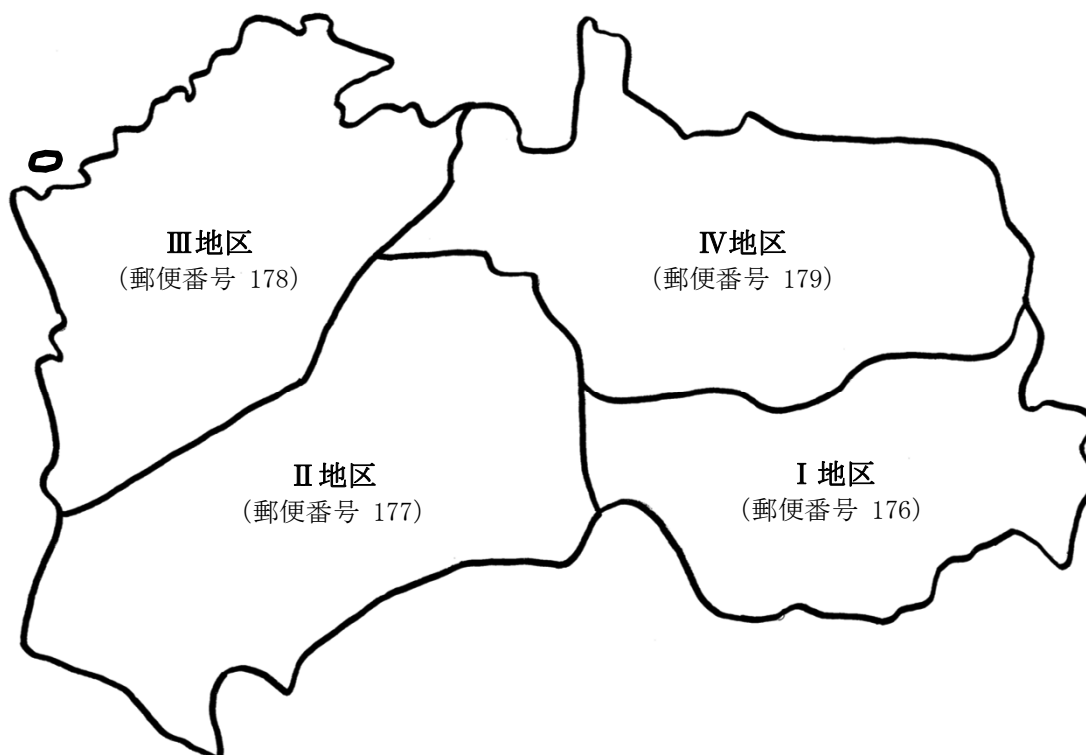


表 1 地区区分一覧

区 分	町 名
I 地区 (〒176)	練馬、桜台、羽沢、小竹町、旭丘、栄町、豊玉上、豊玉北、 豊玉中、豊玉南、貫井、向山、中村北、中村、中村南
II 地区 (〒177)	三原台、谷原、高野台、富士見台、南田中、石神井町、 下石神井、上石神井南町、上石神井、石神井台、関町北、 関町東、関町南、立野町
III 地区 (〒178)	大泉学園町、大泉町、東大泉、南大泉、西大泉、西大泉町
IV 地区 (〒179)	旭町、光が丘、田柄、春日町、高松、土支田、北町、錦、 平和台、氷川台、早宮

6 地区区分別回収状況

	成人人口	標本数	有効回収数	有効回収率
全 体	593,612	2,500	980	39.2%
I 地区 (〒176)	144,685	633	218	34.4%
II 地区 (〒177)	170,200	707	267	37.8%
III 地区 (〒178)	113,157	463	187	40.4%
IV 地区 (〒179)	165,570	697	288	41.3%
(地区無回答)	-	-	20	-

7 集計・分析にあたって

- (1) 図表中の「n」とは、その質問への回答者総数のことである。
- (2) 回答は、回答者総数を100%として算出し、小数点第2位を四捨五入している。このため、回答率の合計が100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の質問では、回答率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) フェイスシート（一部質問）として、次の10項目をとりあげた。巻末集計表には、このうち9項目とのクロス集計結果を掲載してある。

①地区別	②性別	③年齢別	④性・年齢別
⑤職業別	⑥ライフステージ別	⑦家族構成別	⑧家族人数別
⑨住居形態別	⑩住居所有形態別		

- (5) 図表中、スペースの都合上、回答選択肢を短縮している場合がある。
- (6) フェイスシートの項目別や質問項目別に分析する場合、分析の都合に応じて、複数のカテゴリー（回答選択肢）を1つにまとめたり、あるカテゴリーを削除するなどの加工をしている場合がある。1つにまとめた場合に、それぞれの比率の合計と合わせた比率が異なる場合があるが、これは四捨五入による差異である。
- (7) 各設問の説明では、基数（n）が30に満たない項目は除いて比較している。
- (8) 巻末集計表では、属性部分から無回答を除いているため、該当者の合計が総数とならない場合がある。

8 標本誤差について

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあるが、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、誤差を数学的に計算することが可能である。

今回の調査の回答結果から、母集団（練馬区在住の満20歳以上の男女）全体の比率を推定するため、層化二段無作為抽出法の場合の標本誤差の〈算出式〉と〈早見表〉を示した。

標本誤差および〈標本誤差早見表〉は、以下のように使用する。

例えば、問2の「あなたは、練馬区の住みごちをどう思いますか」という質問に対して、「まあ住みよい」と答えた人は980人のうち57.2%であった。回答者数が980人、回答率が60%前後のときの標本誤差は、〈標本誤差早見表〉では±4.43%であるから、「まあ住みよい」と考えている人は、練馬区在住の満20歳以上の男女全体（母集団）の52.77%から61.63%の間にあると推定できる。ただし信頼度は95%であるので、この推定は95%の確率で正しいといえることになる。

<標本誤差算出式> (信頼度：95%)

$$b = 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差 N = 母集団 (練馬区全体)
 n = 回答者 P = 回答の比率 ($0 \leq P \leq 1$)

<標本誤差早見表> (信頼度：95%)

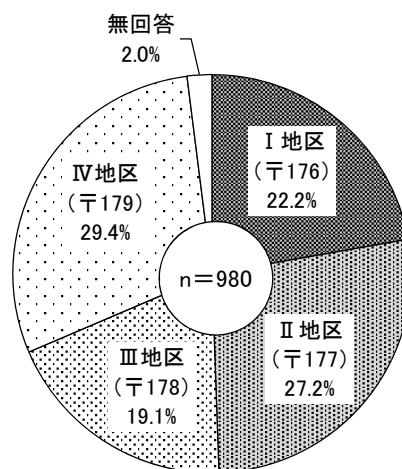
回答比率(P) 回答者数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
980	± 2.71	± 3.61	± 4.14	± 4.43	± 4.52
800	± 3.00	± 4.00	± 4.58	± 4.90	± 5.00
600	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77
400	± 4.24	± 5.66	± 6.48	± 6.93	± 7.07
200	± 6.00	± 8.00	± 9.17	± 9.80	±10.00
100	± 8.49	±11.31	±12.96	±13.86	±14.14

(注) N は n より非常に大きいため、 $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ とみなせるので、 $\frac{N-n}{N-1} = 1$ として計算した。

9 回答者の属性

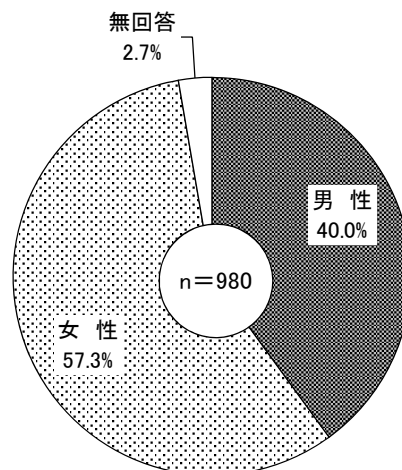
[地 区]

	基 数	構 成 比
1 I地区 (〒176)	218	22.2%
2 II地区 (〒177)	267	27.2%
3 III地区 (〒178)	187	19.1%
4 IV地区 (〒179)	288	29.4%
無回答	20	2.0%
合 計	980	100.0%



[性 別]

	基 数	構 成 比
1 男 性	392	40.0%
2 女 性	562	57.3%
無回答	26	2.7%
合 計	980	100.0%



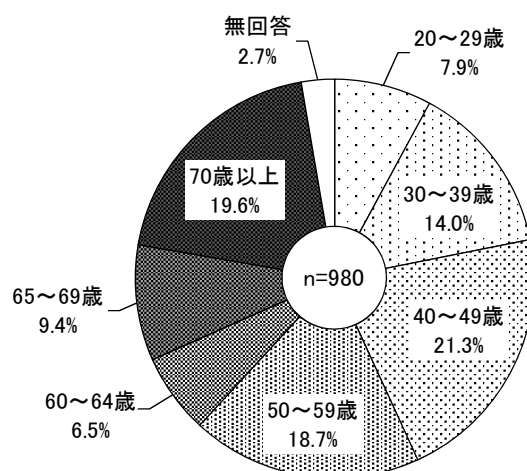
《 地区別 》

(%)

	n	男性	女性	無回答
全 体	980	40.0	57.3	2.7
I 地区 (〒176)	218	35.8	62.4	1.8
II 地区 (〒177)	267	38.6	58.4	3.0
III 地区 (〒178)	187	42.8	55.6	1.6
IV 地区 (〒179)	288	43.8	55.9	0.3
(地区無回答)	20	25.0	25.0	50.0

[年 齡]

	基 数	構 成 比
1 20～29歳	77	7.9%
2 30～39歳	137	14.0%
3 40～49歳	209	21.3%
4 50～59歳	183	18.7%
5 60～64歳	64	6.5%
6 65～69歳	92	9.4%
7 70歳以上	192	19.6%
無回答	26	2.7%
合 計	980	100.0%



《 地区別 》

(%)

	n	男 性							女 性							(性別無回答)
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	(年齢無回答)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	(年齢無回答)	
全 体	980	2.6	5.4	8.3	8.0	6.6	9.2	-	5.3	8.6	13.1	10.6	9.2	10.4	0.2	2.7
I 地区 (〒176)	218	3.7	6.0	10.6	4.1	3.7	7.8	-	6.4	10.1	15.1	10.1	11.5	9.2	-	1.8
II 地区 (〒177)	267	3.0	6.4	6.4	7.1	6.4	9.4	-	5.6	5.6	13.5	12.4	10.5	10.9	-	3.0
III 地区 (〒178)	187	1.1	2.7	8.0	10.2	10.2	10.7	-	3.2	7.0	15.5	8.0	11.8	10.2	-	1.6
IV 地区 (〒179)	288	2.4	5.6	9.0	9.7	7.3	9.7	-	5.6	11.5	9.7	11.8	5.2	11.8	0.3	0.3
(地区無回答)	20	-	10.0	-	15.0	-	-	-	5.0	5.0	10.0	-	-	-	5.0	50.0

<参考>性・年齢別の母集団との比較

		計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	(無回答)
男性	母集団	48.8	7.6	10.2	10.6	7.8	7.2	5.4	-
	調査結果	40.0	2.6	5.4	8.3	8.0	6.6	9.2	-
女性	母集団	51.2	8.0	9.4	10.8	7.2	7.4	8.3	-
	調査結果	57.3	5.3	8.6	13.1	10.6	9.2	10.4	0.2
(性別無回答)		2.7	-	-	-	-	-	-	2.7

[職 業]

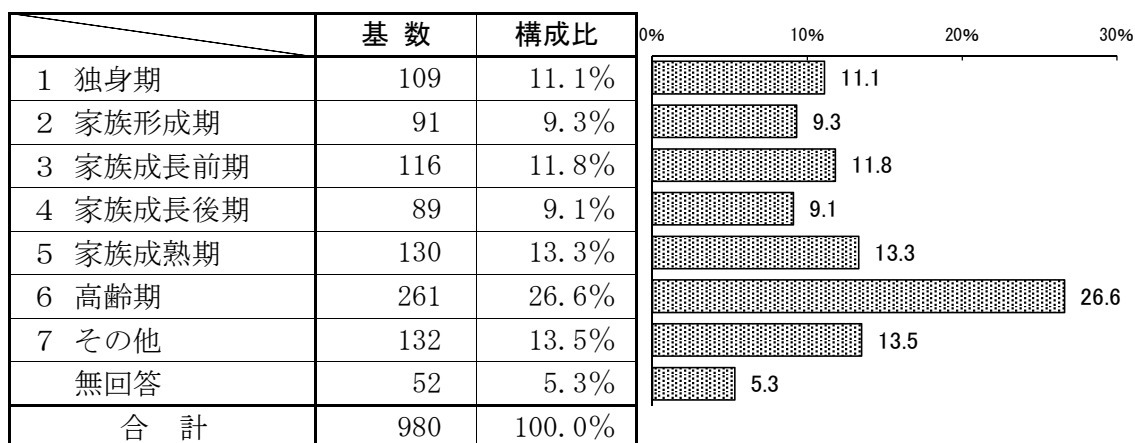
	基 数	構成比
1 自営業	77	7.9%
2 家族従業 (家事手伝い)	13	1.3%
3 自由業	12	1.2%
4 会社役員	38	3.9%
5 常勤の勤め人	339	34.6%
6 パート・臨時の勤め人	138	14.1%
7 専業主婦 (夫)	161	16.4%
8 学生	15	1.5%
9 無職	148	15.1%
10 その他	8	0.8%
無回答	31	3.2%
合 計	980	100.0%

《 地区別 》

	n	自営業 (計)				勤め人 (計)			無職 (計)				無回答		
		自営業	家族従業 (家事手伝い)	自由業	会社役員	常勤の勤め人	パート・臨時の勤め人	専業主婦 (夫)	学生	無職	その他				
全 体	980	10.4	7.9	1.3	1.2	52.6	3.9	34.6	14.1	33.9	16.4	1.5	15.1	0.8	3.2
I 地区 (〒176)	218	9.6	6.9	0.9	1.8	57.3	4.1	37.6	15.6	31.2	12.4	2.3	14.7	1.8	1.8
II 地区 (〒177)	267	10.1	7.5	1.5	1.1	49.1	3.0	33.3	12.7	37.5	21.0	0.4	15.7	0.4	3.4
III 地区 (〒178)	187	13.9	11.2	1.6	1.1	49.7	3.7	31.0	15.0	34.8	19.3	1.6	13.4	0.5	1.6
IV 地区 (〒179)	288	9.4	7.3	1.0	1.0	54.9	4.9	35.4	14.6	34.4	14.6	2.1	17.0	0.7	1.4
(地区無回答)	20	5.0	-	5.0	-	40.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	55.0

(注) 自営業 (計) は、自営業、家族従業 (家事手伝い)、自由業を合わせたもの
 勤め人 (計) は、会社役員、常勤の勤め人、パート・臨時の勤め人を合わせたもの
 無職 (計) は、専業主婦 (夫)、学生、無職、その他を合わせたもの

[ライフステージ]



《 地区別 》

(%)

	n	独身期	家族形成期	家族成長前期	家族成長後期	家族成熟期	高齢期	その他	無回答
全 体	980	11.1	9.3	11.8	9.1	13.3	26.6	13.5	5.3
I 地区 (〒176)	218	15.6	10.1	11.9	7.3	9.6	24.3	17.0	4.1
II 地区 (〒177)	267	11.6	8.2	12.7	9.0	12.4	30.7	10.9	4.5
III地区 (〒178)	187	7.0	8.0	11.8	9.1	19.3	28.9	11.8	4.3
IV地区 (〒179)	288	10.1	10.8	11.8	10.4	13.5	25.0	14.2	4.2
(地区無回答)	20	10.0	5.0	-	10.0	5.0	-	15.0	55.0

(注) ライフステージは、次のような定義に基づいて区分した。

- 1 独身期 …………… 40歳未満の独身者
- 2 家族形成期 ……… 40歳未満の子どもがいない夫婦
または一番上の子どもが小学校入学前の人
- 3 家族成長前期 …… 一番上の子どもが小・中学生の人
- 4 家族成長後期 …… 一番上の子どもが高校・大学生の人
- 5 家族成熟期 ……… 64歳以下で一番上の子どもが学校を卒業している人
- 6 高齢期 …………… 65歳以上の人
- 7 その他 …………… 40～64歳の独身者、40～64歳の子どもがいない夫婦など

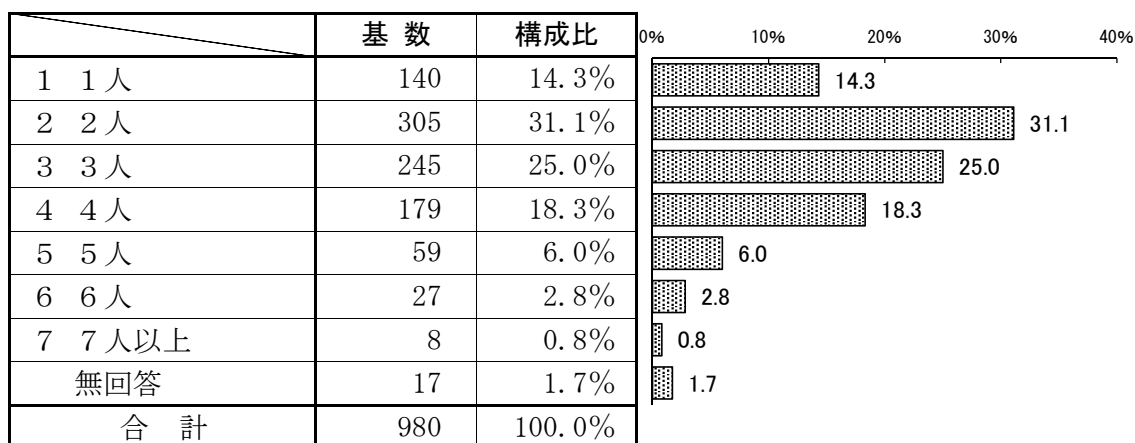
[家族構成]

	基 数	構 成 比
1 夫婦のみ（一世代家族）	227	23.2%
2 親と未婚の子ども	457	46.6%
3 親と子ども夫婦（二世代家族）	38	3.9%
4 親と子どもと孫（三世代家族）	55	5.6%
5 ひとりぐらし	140	14.3%
6 その他	29	3.0%
無回答	34	3.5%
合 計	980	100.0%

《 地区別 》

	n	夫 婦 の み （ 一 世 代 家 族 ）	親 と 未 婚 の 子 ど も	親 と 子 ど も 夫 婦 （ 二 世 代 家 族 ）	親 と 子 ど も と 孫 （ 三 世 代 家 族 ）	ひ と り ぐ ら し	そ の 他	無 回 答
全 体	980	23.2	46.6	3.9	5.6	14.3	3.0	3.5
I 地区（〒176）	218	25.7	37.6	3.2	4.6	21.1	5.5	2.3
II 地区（〒177）	267	22.8	44.9	5.2	8.2	14.6	1.9	2.2
III 地区（〒178）	187	25.1	52.9	2.7	5.9	9.1	2.1	2.1
IV 地区（〒179）	288	21.5	53.1	3.8	4.2	12.5	2.8	2.1
（地区無回答）	20	5.0	15.0	5.0	-	10.0	-	65.0

[家族人数]



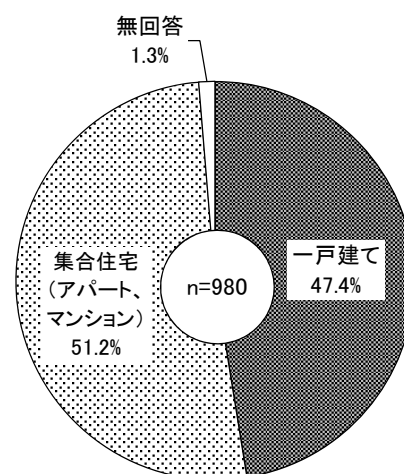
《 地区別 》

(%)

	n	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答
全体	980	14.3	31.1	25.0	18.3	6.0	2.8	0.8	1.7
I地区 (〒176)	218	21.1	34.9	20.2	13.8	6.9	1.4	0.9	0.9
II地区 (〒177)	267	14.6	28.5	22.5	21.7	6.7	4.5	1.5	-
III地区 (〒178)	187	9.1	35.3	29.9	17.1	4.8	3.2	0.5	-
IV地区 (〒179)	288	12.5	29.9	28.8	20.1	5.9	2.1	0.3	0.3
(地区無回答)	20	10.0	5.0	10.0	5.0	-	-	-	70.0

[住居形態]

	基数	構成比
1 一戸建て	465	47.4%
2 集合住宅 (アパート、マンション)	502	51.2%
無回答	13	1.3%
合計	980	100.0%

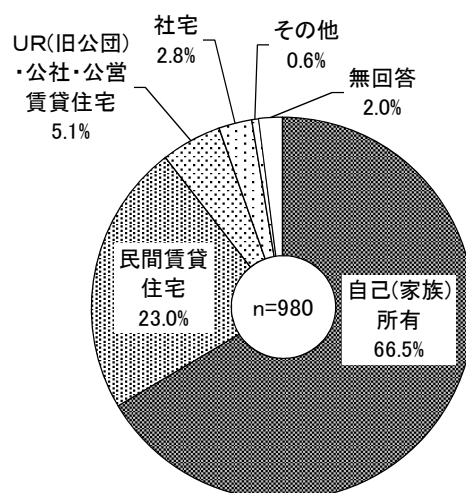


《 地区別 》 (%)

	n	一戸建て	集合住宅	無回答
全体	980	47.4	51.2	1.3
I地区 (〒176)	218	36.7	63.3	-
II地区 (〒177)	267	53.2	46.4	0.4
III地区 (〒178)	187	67.9	32.1	-
IV地区 (〒179)	288	39.2	60.4	0.3
(地区無回答)	20	15.0	30.0	55.0

[住居所有形態]

	基数	構成比
1 自己(家族)所有	652	66.5%
2 民間賃貸住宅	225	23.0%
3 UR(旧公団)・公社・公営賃貸住宅	50	5.1%
4 社宅	27	2.8%
5 その他	6	0.6%
無回答	20	2.0%
合計	980	100.0%



《 地区別 》 (%)

	n	自己(家族)所有	民間賃貸住宅	UR(旧公団)・公社・公営賃貸住宅	社宅	その他	無回答
全体	980	66.5	23.0	5.1	2.8	0.6	2.0
I地区 (〒176)	218	62.8	32.6	1.8	1.8	0.9	-
II地区 (〒177)	267	70.0	20.6	5.2	2.6	0.4	1.1
III地区 (〒178)	187	77.0	18.7	-	2.7	-	1.6
IV地区 (〒179)	288	61.5	22.2	11.1	3.8	1.0	0.3
(地区無回答)	20	35.0	-	-	-	-	65.0

